

# 危険を感じたら… 早めに自主避難を

長雨や大雨の降りやすい6月から8月は、土砂災害や浸水被害の発生しやすい時期です。日ごろから十分な備えをしておき、避難勧告前に自宅で危険を感じたら自主避難しましょう。

長雨や集中豪雨が原因の災害は、毎年全国各地で多く発生しています。昨年8月の豪雨がもたらした広島市や丹波市での大規模な土砂災害は記憶に新しいところです。

このところ、狭い範囲で短時間に強く降る「局地的大雨」の発生が増えており、いつ災害が起こるか予測することは難しくなっています。

そこで、いざというときのために、日ごろから、家の周りの側溝や排水溝が詰まっていないか点検し、非常時の持ち出し品の確認を行うなど十分な備えを早めに行っておくことが大切です。最新の気象情報などに注意し、避難勧告前に自宅で危険を感じたら、早めに自主避難してください。

## ●自主避難とは

「自主避難」とは、大雨・洪水警報の発表時や台風接近

等による災害発生が予想される場合に、市の避難情報発令より早く自分の判断で避難することです。自主避難先には、浸水や土砂災害の危険のない安全な場所を選びましょう。安全な場所は、西脇市防災マップで確認することができます。西脇市防災マップは、市防災安全課で配布しているほか、市のホームページからご覧いただけます（下記QRコード参照）。



## ●自主避難所

「自主避難所」は、西脇市地域防災計画に定めた指定避難所とは異なり、避難勧告、避難指示を行っていないときに、一時的に開設する避難所のことです。市では、安全な自主避難先が確保できない方のために、指定避難所の一部を自主避難所として事前に

### 市が開設する自主避難所

避難所名	住所	電話番号
西脇小学校	西脇656-1	22-3025
重春小学校	野村町1795-185	22-2406
日野体育センター	富吉南町264-44	—
比延小学校	比延町22	22-4619
黒田庄中学校	黒田庄町黒田136-1	28-2072

開設することがあります（左表参照）。市が自主避難所を開設したときは、防災行政無線やしわき防災ネット（23ページ参照）でお知らせします。市防災安全課にお問い合わせください（市役所内線546）。



（上）黒田庄町福地の浸水被害の様子（平成25年9月台風18号）

（右）見慣れた杉原川も普段とは異なる表情で市街地に迫る（平成23年台風12号）

## ●利用に当たって

### ①事前に準備すること

自主避難所へ安全に避難するため、日ごろから避難ルートを確認しておきましょう。また、自主避難所で必要な飲料水や食料、寝具等を準備しておきましょう。自主避難所にはペットを持ち込めません。預け先を確保しておきましょう。

避難の際に介助が必要な方は、あらかじめ防災安全課にご相談ください。

### ②避難の前に

家族や親類、知人等に避難先と連絡先を伝えておきましょう。

### ③自主避難所に避難したら

危険防止のため出入りは最小限に。▼問合せ 防災安全課（市役所内線546）

## 災害時協力井戸の登録を

市では、地震等の災害時に、地域の方のための飲用水や生活用水を確保するため、個人や事業所が所有する井戸を「災害時協力井戸」として募集しています。ご協力をよろしくお願ひします。

▼受付・問合せ 防災安全課（市役所内線546）

## 防災資機材の購入費用を補助します

下表に該当する防災資機材を購入する自主防災組織に対し、購入費用を補助します。

### ◆補助金の額

補助対象経費の2分の1（限度額は10万円、申請は1回限り）。ただし、市の予算の範囲内とします。

### ◆補助対象団体

自治会等を単位として組織され、市長に規約および活動計画を提出し、市長が認めた自主防災組織

◆申請方法

区長を通じて配布する申請書類を提出してください。申請は防災資機材の購入前に限ります。

### ◆申請先・問合せ

防災安全課（市役所内線546）

区分	物品名
情報収集伝達活動資機材	携帯型無線機、携帯ラジオ、携帯拡声器等
消火活動資機材	消火器、三角消火バケツ等
水防活動資機材	防水シート、シャベル、つるはし、スコップ、土のう、くい等
救出活動資機材	ヘルメット、防塵メガネ、懐中電灯、大パール、大ハンマー、可搬式発電機、投光器、コードリール、ロープ等
救護活動資機材	担架、救急セット、毛布、シート等
生活維持活動資機材	炊飯設備、組立テント、非常食、飲料水等
その他資機材	防災上有効なものとして市長が認める資機材